



<本年度会長方針>

WEEKLY REPORT
No.1289

新たなる一歩を

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 高木政義 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 大原敏正 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail office@nagoya-osu.org



第1509 回例会

識字率向上月間

平成27年3月12日(木)

於 名古屋東急ホテル

出席計算数 51名中42名出席

出席率 82・35%

前々回出席率 100%

例会プログラム

- ★米山奨学生挨拶
- ★受入青少年交換学生挨拶
- ★吉田隆彦職業奉仕副委員長
・ふれあい防災教室報告
- ★お誕生日お祝い
- ★SPEAK OUT DAY

ロータリーソング

「奉仕の理想」

指揮者 渡辺 観永
ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

米山記念奨学生

チフトウチ ウツムハン
受入青少年交換学生

タルトン・レーン・ベイカー

ピクチャー

地区青少年交換委員

ミカエル・カルマンさん
(名古屋東R.C)

ニコソックス

カルマンさん「苦勞様。誕生日が近いです。
高木 政義
岩崎さん、川畑さん、岡田さん

佐藤さん、前田さん、加藤さん
ありがとうございます。

丹下 富博
早く暖かくなりますように。

木村 光徳
野沢温泉のパウダースノーを満喫
してきました。 吉田 隆彦
ウツムハンさん、一年ご苦勞様で
した。

渡辺 観永
從姪が京都・大谷家に嫁しまし
た。彼女の決心に「いやさかー」
照井 葉

会長挨拶

会長 高木 政義

今日の例会に地区青少年交換委員会の委員の方が来られています。次年度の受入交換学生の書類を持参されました。次年度の学生はブラジルからです。この機会に青少年交換プログラムの運営を今月以後の日程で概観してみましよう。

今日の書類はブラジルの学生の情報とその学生がビザを取得するためのものです。7月には受入説明会が開催されます。地区委員、クラブ青少年奉仕委員長、ホストファミリー、カウンセラー、受入高校の担当の先生など多くの関係者が集まります。そして8月中旬には受入学生がセントレアに着きます。交換学生の日本での生活の始まりです。

この夏に来日する学生の準備はかたではあります。4月、5月

からは来年夏に派遣される学生の募集が始まります。7月末までに志願書が出され、8月選考試験が実施されます。合格者は派遣候補生となります。候補生は来年夏の出国までに10回ほどのオリエンテーションを受けます。

8月末に受入学生と派遣候補生そして帰国生が参加する交流会があります。10月には懇談会が開催されます。7月の受入説明会に参加した関係者が受入後の状況を話し合います。多くの問題点、課題が出されます。この会合は年明けの2月にも開かれます。ほぼ半年が経過する時点での会合となります。他クラブが受け入れた学生の話を聞くことができ大変参考になります。

受入学生全員が参加する大きな旅行は3月の白馬スキーと12月の東京アイズノーランドです。白馬では地元のロータリークラブや高校生にお世話になります。白馬は受入学生にとって日本で印象深い行事の一つとなっています。

青少年交換事業は年間を通じてなんらかの活動がなされており、受入学生、派遣候補生、帰国生など関係するメンバーも多彩です。会員のみなさんがこの事業により大きな関心をもたれることを願っています。



米山奨学生挨拶

チフトウチ・ウツムハン 皆さん、



メルハバ。寒い日が続いていますが、私にはもう

春が来ました！先週3月6日、お陰様で無事に博士論文を提出することが出来て、自分の中で春を迎えました。提出の日、博士論文を雲の上にした瞬間に実感した、達成感や肩の軽さが最高でした。(笑)論文を作成する際のこの大変な時期を少しでも気楽に過ごさせて頂けたのは、皆さんのおかげです。今まで、大変お世話になりました。本当に、どうもありがとうございました。上手く言葉には出来ないのですが、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。そして、ロータリーの素敵な方々にも出会えて、嬉しい限りです。光栄に思っております。

7月の中旬までは日本にいたため、残りの日本生活ではトルコ語を教えるバイトしたり、あちこちに遊びに行ったりして、精いっぱい楽しんで頂きたいと思っております。また、今月末の家族旅行も楽しみにしています。

私が帰国してから、もしトルコに行かれる方がいらっしゃいましたら、是非ご連絡ください。縁が

あれば、またお会いしましょう。
トルコでお待ちしております。よろしくお願ひいたします。
皆さん、この1年ごつもありが
ごつごつしました！



受入青少年交換学生挨拶

ダルトン・レイン・ベイカー
(次号以降に掲載致します。)

派遣青少年交換学生 報告

「マンスリーレポート」

派遣青少年交換学生 伊藤 彩香
こんにちは。こちらに来て6ヶ月がたちました。3月に入りの気温がぐんと上がり、とても暖かい日が続いています。先週は気温が12℃ほどまで上がり、雪が解け始めてしまいました。暖かいのはうれしいですが、雪が解けてしまうのは少し寂しいです。今年の冬は本当に雪不足だったらしく、我が家の高さを超える雪を見ることはありませんでした。しかし4月に大雪が降ったこともあるので、期待して待つています！

冬休みはとても充実した時間を過ごすことができました。ホストマザー、ホストシスターたちとミネアポリスに行き、3日間ショッピングモールはとても広く地図を見ても私にはもつ自分がかっこいいのかわかりませんでした。美味いものをたくさん食べて、映画を見たりとても楽しかったです。

またミネアポリスにはアジアの食品を売っているスーパーがあり、たくさん日本のお菓子や野菜、魚を買い、ホストファミリーと日本食パーティーをしました。たこ焼き、味噌汁、おすしなどを作りまして、私も自分でたこ焼きを作るのは初めてだったので、ホストマザーとインターネットでたこ焼きの作り方を調べて、ひっくり返す作業は家族みんなで「おー！」と歓声をあげ



ながら作りました。たこ焼き、お好み焼きパーティーをまたやりたいと思います！次はもっときれいにできると思います！

先月のマンスリーレポートで報告した、美術の展示会にも行きました。飾られていたのは全て学生の作品で、どれも素晴らしい絵でした。その中に自分の絵を見つけたときはとても嬉しかったです。

冬休みの終わりにはホストチェンジをしました。私の第1ホストと第2ホストファミリーは家族ぐるみで仲良くしていらつしたので、とても自然にホストチェンジをすることができました。私のホストファミリーの方々は本当に親切で、面白くて毎日がとても楽しいです！本当に感謝しています。

私のステイしているミネソタ州の冬のビッグスポーツといえば、アイスホッケー！ということので3月のはじめにアイスホッケーミネソタ州大会がありました。アイスホッケーとは少しサッカーに似たルールで、氷の上でスケートをして、スティックを使ってプレイします。その大会に私の高校のアイスホッケーチームが出場するというので、試合当日は平日でしたが、学校には誰も来ないということしか起こらないことがおきました！学校全体で、応援の参加者全員でバスに乗っていくという



遠足のよ
うな感じ
で、私も
友達と参
加しまし
た！初戦
は延長戦
の末勝つ
というこ
ても面白
い試合で
みんな叫
んで、叫
んでと本
当に面白
かったです
！アメリ
カの高
校ならで

は、ミネソタでしか味わえないものだなと思いました。私の高校は3日間の試合の末、準優勝でした。私は決勝戦も見に行きましたが、負けてしまい本当に残念でした。来年もアイスホッケーを見たいなと、優勝する姿がみたいなと感じました。来年はきっとミネソタの冬と、スキーとスケート、アイスホッケーが恋しくなると思います。3月に入ってからはとても暖かい日が続いており、外で運動をしたり、遊んだりするのにとても良い天気です。私は春の部活として学校で陸上部に入りました。最初の3日間ほどは突然走りこみをし

たせいで、足が筋肉痛を起こし...しかし天気が良いので走るのもとても気持ちが良いです！スキーのように楽しめるというなと思います。

もう残りの4ヶ月ほどの留学生活となりました。ここまでの6ヶ月間、時間がたつのがとても早かったと感じています。残りの時間をどのように充実した、楽しい、たくさん学ぶ、心残りのない物にするかが大切だと思っています。

冬のタルースはとても素敵ですが、春のタルースもとてもきれいです。雪が解けてしまうのは寂しいですが、春を楽しみたいと思います。

3月26日(木)

例会の案内

例会参観

3月28日(土)

春の家族旅行

—新美南古記念館—

日間賀島海鮮料理の旅

*集合 芸文センター南側

午前9時20分



広報委員会

杉浦 令淑・内藤 明

林 順治

*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。